

臨床研究情報

【研究課題名】

新規疾患；TAFRO 症候群の疾患概念確立のための多施設共同後方視的研究
(UMIN000011809)

【研究機関】

協力可能な TAFRO 症候群あるいはそれに類似の症例を経験している施設
京都大学、新潟市民病院、岡山大学、名古屋大学、獨協医科大学、金沢医科大学
など、協力可能な施設

【研究責任者】

当院責任者 血液内科 部長 通堂 満
研究責任者 研究代表者：名古屋大学大学院医学系研究科 分子総合医学専攻
大学院医学系研究科 分子総合医学専攻 中村栄男
分担研究者：金沢医科大学 血液免疫内科学 正木康史

【研究の目的】

TAFRO 症候群に関しては、まだ新しい概念であるため、その発生率、症候、臨床経過
(治療反応も含む) などまだ不明な点も多い。そこで、今回は TAFRO 症候群の疾患概
念の確立のために、まず本邦における TAFRO 症候群の発症につき全国的に一次アンケ
ート調査を行い、その後に協力の得られる施設から後方視的にデータを収集する。

【研究の方法】

・対象

《適格基準》

1) TAFRO 症候群「Thrombocytopenia (T; 血小板減少)、Anasarca (A; 全身浮腫; 胸腹水)、
Fever (F; 発熱)、Reticulin myelofibrosis (R; 骨髄線維化)、
Organomegaly (O; 臓器腫大) の 5 項目全てを満たす」症例

*あるいは、R は Renal insufficiency (R; 腎機能障害) でも可

2) 日本人の多中心性 Castleman 病 (病理組織学的に確認されたもの) 症例

3) 病理組織学的に Castleman 病と診断されなくとも、臨床的に多中心性 Castleman
病類似の強い炎症反応を呈した症例

*上記、TAFRO の 5 項目全てを満たさない (3 ~ 4 項目) の症例も含む

《除外基準》

悪性リンパ腫や癌など明らかなその他の悪性疾患の合併例

・方法

各施設の症例データを各施設担当者が調査票に記入し、事務局（金沢医科大学）へ電子メールあるいは CDR 郵送にて送り情報を収集し、統計学的に解析する。

・利用する情報

年齢、性別、

全身症状；発熱、盗汗、体重減少、体重増加、ECOG の Performance status、

身体所見；表在リンパ節腫大、扁桃腫大、甲状腺腫大、肝腫大、脾腫大、全身性浮腫
（胸水、腹水）

検査データ；尿蛋白、尿潜血、尿糖、円柱尿

RBC、Hb、Ht、MCV、WBC (Neut、Lymp、Eos)、PLT

LDH、AST、ALT、 γ GTP、ALP、T-bil、D-bil、BUN、Cr、Amylase、CPK、CRP、TP、Alb、Na、K、Cl、補正 Ca、T-Chol、TG、HbA1c (NGSP、JDS)

HCV 抗体、HBs 抗原、HBs 抗体、HBc 抗体、HIV 抗体、HHV-8 抗体、HTLV 1 抗体、EBV (VCA-IgG、VCA-IgM、EA-IgG、EA-IgM、EBNA、EBV-DNA)

リウマトイド因子、抗核抗体（陽性の場合は pattern）、抗 DNA 抗体、

抗 ds-DNA 抗体、抗 SS-A/Ro 抗体、抗 SS-B/La 抗体、MPO-ANCA、PR3-ANCA

抗血小板抗体、PAIgG、抗 GP IIb/IIIa 抗体、抗カルジオリピン抗体、

抗 CL-GPI 抗体、ループスアンチコアグラント、直接・間接 Coombs

抗甲状腺抗体、その他の自己抗体：

IgG、IgA、IgM、IgE、IgG4、M 蛋白の有無

C3、C4、CH50、KL-6、

血清 IL-6（胸水／腹水中 IL-6）、血清 VEGF（胸水／腹水中 VEGF）、

ACE、sIL-2R、Ferritin、Haptoglobin、クリオグロブリン

画像検査；18FDG-PET 所見（集積部位、SUVmax）、他、画像所見（CT、Ga-scan など）

病理検査所見；リンパ節生検（部位／所見）

骨髄穿刺生検；骨髄穿刺；dry tap の有無、骨髄生検所見（線維化の有無）

その他の病理検査

治療；治療開始までの期間、ステロイド、その他の免疫抑制剤、tocilizumab、血漿交換／免疫吸着療法等、これらの治療の有効性

【個人情報の取り扱い】

施設毎の通し番号で情報を提出する（連結可能匿名化）

各施設の症例データを各施設担当者が調査票に記入し、事務局（金沢医科大学）へ電子メールあるいは CDR 郵送にて送り、金沢医科大学にて情報を収集し、統計学的に解析する。データは、データセンターで厳重に保管する。

【問い合わせ先】

大阪赤十字病院 血液内科部

〒543-8555 大阪市天王寺区筆ヶ崎町 5-30

TEL 06-6774-5111 FAX 06-6774-5131